

令和元年度福岡県中学校新人バドミントン大会 連絡事項

1. 試合はすべて正式なルールで行います。すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが11点になったとき、60秒を超えないインターバルを、ゲーム間には120秒を超えないインターバルを認めます。ゲーム間のインターバルを除き、主審の許可なしにコートを離れることはできません。また、ゲーム間のインターバルでコートを離れる場合は、必ず時間内にコートに戻ってください。戻れない場合は「フォルト」とします。
2. 選手へのアドバイスについては、上記のインターバル時を除いて、コーチングシートに着席して行ってください。その際、遅延行為のないようお願い致します。コーチングシートは2名（監督【部活動指導員も含む】・コーチ【外部コーチである場合は県中体連登録者のみ】）までです。但し、上記のインターバルの際は、監督・コーチは、主審の「20秒」のコールでコーチングシートに戻ってください。複数コートで同時に試合がある場合は、監督・コーチのコートの移動を認めます。
3. 頭髪違反や眉剃り、ピアス・装飾品等に関しては厳正に対処します。服装については、膝が隠れてしまうハーフパンツやスニーカーソックスなど、違反の服装で競技することはできません。ソックスは白を基調としたものとする。ウェアは原則として、背面プリントのないものを着用してください。もし、背面プリントのあるウェアで競技する場合は、ゼッケン（4カ所留め）で文字を完全に隠し、競技中も見えないことが条件となります。また、丈の短いウェアで競技する場合も、シャツがショートパンツから出ない(出ればその都度入れる)ようにしてください。
4. シャトルは（公財）日本バドミントン協会第2種検定合格球を準備しています。
5. 今年度から採用されたサービス高を1.15mに固定する新ルールを判定するために選手は試合開始前に支柱に巻いてある1.15mのテープを基準にして、主審の立ち会いの下にユニフォームの1.15mの位置に養生テープをつけます。
6. 公式練習は全試合行います。マッチの前に2分間ずつ行います。シングルスの場合は対戦者同士で行います。但し、主審が指示をするまで練習を始めないでください。
7. ベンチ入りは選手及び監督1名コーチ1名です。2コート以上で同時に試合が行われている場合はそれぞれ1名ずつベンチ入りが可能です。その際、監督・コーチは所定のIDカードをつけてベンチ（もしくはコーチングシート）に入ってください。IDカードがない場合や長ズボンや襟付きのシャツ・シューズを着用していない場合にはベンチ入りを認めません。引率等の関係で、監督・コーチに変更がある場合は、監督会議で申し出てください。申し出がない場合は変更を認めません。
8. 団体戦は2点先取法とします。ただし、初回戦のみ全試合行います。進行上2コート同時に入れる場合があります。
9. 審判に対しての質問については、監督・競技中の選手のみとします。
10. コーチングシートを除き、団体戦でのベンチの移動はありません。団体戦のオーダーの提出は早めにお願ひします。
11. 選手の体調面を考え、汗を拭く際の所定の場所（審判台横）での水分補給を認めます。ただし、汗を拭く際は審判の許可が必要です。また、給水はスクイズボトル(ワンタッチ式水筒も可)に限ります。ゲーム中のインターバルの場合の給水も所定の場所でお願ひします。
12. 選手が試合中けが等をした場合、監督及びコーチは治療行為を行えません。主審は遅延行為がないように試合を進行しますが、選手が望んでも主審が試合の継続は無理と判断した場合は、競技役員長が判断します。
13. おかしやジュース等の差し入れはお控えください。
14. 開閉会式や公式練習・ベンチ入りの際の生徒の服装は検定合格品のユニフォームを着用し、学校指定の体操服かウィンドブレーカーで参加させてください。また、体育館フロアでのパーカー等の着用は認めません。
15. 団体戦のメンバー、監督、コーチは当日の監督会議で変更できます。それ以降は一切認められません。選手変更の場合は選手変更届を提出してください。（参加選手数で参加料を徴収）出場辞退については、辞退届を提出下さい。また、プログラムの誤字等は監督会議終了後、本部席までお知らせください。（選手の変更・削除はできるが、追加はできません。）